

大阪大学発！

市民と研究者・専門家による対話イベント

HANDAI WANI CAFE



阪大ワニカフェ



日時

令和8年9月6日(日)

15:00~17:00

ゲスト

内藤景治 Naito Kageharu

阿比太神社 宮司



In 阿比太神社
編

テーマ

みなさんが聞いてみたいこと

神社と防災

神主さんにはどう
やってなるの？

神社と地域の関
係は？

人はどんな時に
神社にくるの？

みなさんの身近にある神社。そこは地域にとって、みなさん一人ひとりにとってどんな場所でしょうか。神社では日々どのようなことが行われているのでしょうか。まだ知らないこと、今さらだけど聞いてみたいこと、ワニカフェのメンバーと一緒に聞いてみませんか？

会場

阿比太神社（箕面市桜ヶ丘）

※会場までのアクセス：裏面をご覧ください。

申込



こちらのQRコードを読み込んで
Peatixからお申し込みください。

定員

25名(無料)



主催：大阪大学21世紀懐徳堂、大阪大学大学院人文学研究科

共催：阿比太神社

ともに生きるための 哲学

大阪大学文学部倫理学/大学院人文学研究科臨床哲学研究室

明治期以来、日本の大学で「哲学・倫理学」と言えば、欧米中心の学説史や理論について学ぶことばかりを重視し、社会における倫理の問題を自分たちで考えるという課題には、十分に向きあっていませんでした。1990年代になって、日本の倫理学者たちは、そのような状況を批判し、それぞれに社会に向きあう道を模索してきました。こうした流れを受け継ぎ、1998年大阪大学大学院文学研究科（現・人文学研究科）に新たな専門分野として「臨床哲学」も設置されました。

ここで「臨床」という言葉で指し示そうとするのは「社会の中で問題が生じている当の場所」です。その場所を手放さず、そこから「ともに哲学する」可能性を探究すること、これが「臨床哲学」という名前の下で目指すものです。

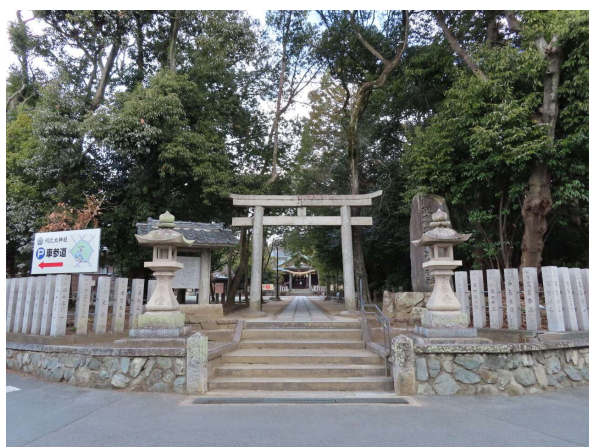
・・・・・・ ゲストの紹介 ・・・・・・・

内藤景治

1956年生まれ。同志社大学文学部を卒業後、府立高校に教員として務める傍ら、1981年に阿比太神社宮司に就任。その後、現在まで地域社会と神社の共生・発展を目指し、保護司や青少年補導員なども務める。

繋がりの希薄化する現代において、神社と地域社会との繋がりを後世へと伝えるべく、神道・神社・地域の歴史についての講演なども行っている。

会場までのアクセス



阿比太神社 外観

住 所：

〒562-0046
大阪府箕面市桜ヶ丘1丁目8-1 < 阿比太神社社務所 >

電 車：

箕面線・牧落駅または桜井駅から徒歩13分

バ ス：

箕面中央線・桜ヶ丘バス停から徒歩約2分、麒麟堂前

自家用車：

駐車場の用意はございません。

近隣のコインパーキングをご利用ください。

※近隣店舗等への無断駐車は絶対におやめください。

【お問い合わせ】

大阪大学人文学研究科（担当：船橋）
E-mail：u917856e@ecs.osaka-u.ac.jp
※お問い合わせはメールをお送りください。



「阪大ワニカフェ」ホームページ

<https://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/banner/wanicafe>

阪大ワニカフェ

検索

